

「第7回空襲・戦災・戦争遺跡を考える 九州・山口地区交流会北九州集会」式次第

空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

1 日時 2020(令和2)年11月21日(土)
13:00~19:30 ※開場は12:30

2 場所 北九州市立いのちのたび博物館 講堂
※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員100名
〒805-0071
北九州市八幡東区東田2-4-1
TEL 093-681-1011
URL www.kmnh.jp



第6回宮崎集会の会場様子

3 開催趣旨

戦時中の日本本土の防衛や空襲、さらに空襲による被害を考えると、九州・山口地区には、B29部隊による中小都市爆撃や沖縄支援作戦、極東航空軍による九州上陸に向けての空襲、米機動艦隊による艦載機空襲など、共通した数多くの話題があります。

日頃は各地域で地道に調査・研究を続けている人たちが一堂に会して、これらの共通した問題を話しあうことは、戦争体験の継承や米軍資料の検討、戦争遺跡の保存が課題になっている昨今、大変有意義なことではないでしょうか。これまでに6回の交流会を開催してきました。

- 第1回2014年11月29日柳川市
- 第2回2015年11月28日久留米市
- 第3回2016年11月26日玉名市
- 第4回2017年11月25日出水市
- 第5回2018年11月17日筑紫野市
- 第6回 2019年11月16日宮崎市

4 主催 空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区
交流会実行委員会

5 共催 北九州市立いのちのたび博物館
非営利活動法人 北九州市の文化財を守る会



会場位置図 いのちのたび博物館

6 参加等・費用 500円(資料代・集会運営費) ※見学会費は別途です。
※コロナ感染対策上、手指消毒・会場でのマスク着用をお願いします。

7 交流会日程

(1) 受付開始 12:30

(2) 開会 13:00

- 主催開会挨拶 工藤 洋三
- 地元歓迎挨拶 田爪 康隆 (北九州市総務局総務課平和資料館担当課長)

(3) 第1部 [北九州地区の現状報告] 13:20~14:00

研究発表25分+質疑5分、事例紹介等は発表15分に質疑5分を予定 司会:(国崎・草場さん)

- ①田爪 康隆 (北九州市総務局総務課平和資料館担当課長) 13:20~13:40
「(仮称)平和資料館の概要」
- ②前薮 廣幸 (北九州市の文化財を守る会) 13:40~14:00
「蕪(かぶら)崎(さき)[北九州市門司区]に残る陸軍海上挺進隊基地の概要」

(4) 第2部 [空襲調査及び各地の調査事例と紹介] 14:00~17:10

- ③工藤 洋三 (空襲・戦災を記録する会全国連絡会議) 14:00~14:30
「極東航空軍第28写真偵察戦隊」
- ④織田 祐輔 (豊の国宇佐市塾) 14:30~15:00
「第82戦術偵察飛行隊と第110戦術偵察飛行隊」
- ⑤永益 宗孝 (長崎県松浦市) 15:00~15:20
「島野浦空襲」

- ⑥深尾 裕之 (大分県国東市) 15:20～15:40
「福岡における米軍搭乗員処刑と恩讐を超えた米国遺族との慰霊祭」
- ⑦高谷 和生 (くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク) 15:40～16:00
「8月10日空襲下の熊本と空襲慰霊碑」
- ⑧かごしまの戦跡を探る会 16:00～16:30
「第112震洋隊 間泊基地の調査」
- ⑨相戸 力 (福岡市中央区) 16:30～16:50
「山家地下壕に関する1953年の新聞記事から」
- ⑩小手川 清隆 (鹿屋平和ガイド) 16:50～17:10
「鹿屋基地 進駐軍管理下の日本軍爆弾庫の爆発による集落火災と犠牲者」

(5) 閉 会

17:10

- 主催閉会挨拶・次年度開催地紹介 高谷 和生
- 事務連絡 (情報交換会、見学会案内 等) ※一般参加、ご遠方からの参加等の方々は終了します。

8 食事・休息

17:20～18:00

※各自で軽い夕食、自由質疑、宿泊先チェックイン等

9 第3部 [九州・山口地区交流会テーマ別協議]

18:00～19:30

司会：(織田さん・高谷)

- テーマ1「九州各地への偵察と空襲」
- テーマ2「九州各地の特攻艇基地」

※会場片付け (15分間)・撤収。その後「懇親会会場」に移動 (15分程度)

10 情報交換会・懇親会

- 焼鳥「玉ちゃん」(八幡東区春の町5丁目12-13 電話：0120-891-061)
- 20:00～22:00の2時間で設定。会費4,000円程度

11 現地見学会 11月22日(日) ※希望・申込者のみ

- 費用実費 2,000円 [レンタカー(8人乗り)2台使用]
- 9時/八幡駅前出発 [当日は、検温など出来ないため、体調不慮の方は参加はご遠慮ください]
- ①矢筈山堡 →②陸上自衛隊小倉駐屯地史料館 →昼食(若松区) →③電波標定機陣地
→④灘山十二糎高射砲陣地 →⑤軍艦防波堤 →17時頃/小倉駅到着・解散

連絡先

- 開催地事務局 前薗 廣幸・池田 拓
- 空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会 高谷 和生
865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
- 個人携帯 090-1513-5528
- Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp



11月22日見学先予定

左：矢筈山堡墨跡 (門司区)

右：軍艦防波堤 (若松区響町)